

完成  
目前

# 『JA新潟厚生連 小千谷総合病院』高橋病院長に訊く

平成29年4月1日開院予定のJA新潟厚生連小千谷総合病院完成が目前に迫っています。11月号では清水建設の浅井工事長と大筋さんにお話を伺いました。今月は、新病院の病院長に就任する魚沼病院院長の高橋達さんにお話を伺いました。

取材対象者プロフィール  
新潟県厚生農業協同組合連合会  
魚沼病院 病院長  
高橋 達(たかはし とおる)さん  
長岡赤十字病院で消化器内科部長を7年務め、平成22年7月より魚沼病院の病院長に就任し、現在に至る。引き続き、統合後の新病院の病院長も務める予定。

**Q.** 新病院について、今後の予定を教えてください。  
**A.** 平成29年1月中旬に建物引き渡し、3月中旬に竣工式及び市民向けの内覧会を開く予定です。その後、

4月1日に現在の小千谷総合病院と魚沼病院両病院の入院患者さんから一斉に新病院へ転院していただき、4日頃から外来診察を開始できればと考えています。

**Q.** 新病院になってかわることを教えてください。  
**A.** 新しい病院が建つこと

によって、建物や医療機器などが新しくなるのはもちろんのことですが、2つの病院が1つになることで、医療機能がより充実し、今よりも高度な医療行為が可能となる大きなメリットと言えるのではないのでしょうか。又、ベッド数が魚沼病院の191床から新病院は300床となり、現状より100床ほど増え、両病院の医師をあわせても不足するため、新病院では常勤医師、非常勤医師の増員を見込んでいます。看護師については新卒採用等も行い充足する予定です。

**Q.** 新病院となり、地域医療にどのようにかかわっていくのか、高橋病院長のお考えを聞かせてください。  
**A.** 国の方針にあわせて、

新病院では「地域包括ケア病棟」を100床ほど設置します。この病棟は介護施設などで具合の悪くなった方や急性期の治療が終わった患者さんを主な対象とした専門の病棟です。新病院は、長岡中央総合病院などの大病院と個人病院のような小さな病院との中間に位置する病院と考えています。近隣市町村の介護施設などと密に連携を取りながら、少しでも地域医療に貢献出来ればと考えています。

**Q.** 最後に、新病院開院に向け地域の皆様へメッセージをお願いします。  
**A.** 地域の病院として、皆

様の健康寿命延伸と安

心・安全の医療を実践して参ります。高度かつ専門的な医療は長岡市にある急性期3病院と上手く連携を取りながら診療させていただき、小千谷市及び周辺地域の一次・二次医療は当院が担当させていただきます。JA新潟厚生連小千谷総合病院をよろしくお願

